

協働パイロット事業（H26）企画提案書

団体名：特定非営利活動法人カンテラ

1. 事業の名称

ボールを使ったダンス入門

～体育教師のための「フリースタイル教室」等の開催～

2. 事業方針（市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえてください）

概要（フリースタイル教室）

ダンスが必修科目となっている中学において、体育教師であっても、全員がダンスを楽しんだ経験があるとは限りません。（同様に生徒もダンスをカリキュラムの一部として受け止めていたとしても、その楽しさや魅力には、気づいていないのかも知れません？）

我々は、主として中学の体育教師に「フリースタイルフットボール」と「フリースタイルバスケット」を体験していただくことで、スポーツの魅力を教師自身に再認識するきっかけとしていただければと考えています。

もし、「ダンスはマイチ苦手だな～」と感じる体育教師がいらっしゃるのであれば、その悩みを解決し、楽しく効果的な授業を展開するための手段として、パフォーマンスエンターテイメントを紹介する「フリースタイル教室」はピッタリなのです。

そのためには、学校教育課（中学の体育教師）と我々が協働し、事業を実施することが欠かせない要素となっています。

目的

部活動による競技スポーツではなく、新しい形のスポーツを通じ、生徒の皆さんが『体を動かし表現することの本来の楽しさ』に気づき、勉強や既存の部活動以外にも青春を傾けることのできる世界があることに気づき、視野が広がり、中学生にこの先の長い人生の選択肢を増やしていただきたいと考えています。

その第一歩として、生徒を指導される立場である体育教師の皆さんには、「フリースタイル教室」にご参加いただくこと、生徒の皆さんには、「出張パフォーマンス」をご覧いただき、音からではなく、「ボールからダンスに触れるきっかけ作り」を行います。

対象

(1) フリースタイル教室

①主に中学校で体育教諭全員

②小学校3年生以上の担任教諭、又は、市教育機関期間勤務のうち希望者

(2) 出張パフォーマンス

市内の中学校のうち3校

問題点等（背景）

平成24年度からダンスが中学校での必修科目となり、小学校でも3年生から選択授業となっています。しかしながら、教える側である先生方にダンスの技能や知識が不足していることが予想されます。その様な公共では、教わる側の児童・生徒も困惑してしまうのではないのでしょうか？

確かに教育活動としてのダンスは体の使い方による自己表現や創作意欲、グループでの達成感などを目的としているために、特別な技術や知識は必要ないのかもしれません。

しかし、それでは、教える側も教わる側もカリキュラムをこなすだけの薄っぺらい時間を過ごすことになってしまいます。

例えば、静岡市内の中学校には104人の体育教師がいらっしゃいます。その向こう側には16,635人の中学生がいます。小学生に至っては34,132人となります。

教師と生徒が、互いにとってより有効で、楽しい授業を共有するためには、体育教師のダンスに関するスキルアップが必要不可欠であると我々は感じています。

提案する事業の有効性

体育教師であれば、基本的な体の動かし方などは一般の方より得意ではあることは容易に想像できます。

しかし、その技能は競技スポーツのためであることが多い、いきなり音楽に合わせ、自らを表現者とすることは極めて難しい話です。しかも普段聞きなれない洋楽（HIPHOP）で踊るなんていうことは、極めて困難であると言えます。

そこで、我々は逆転の発想で提案します。これまで、慣れ親しんだスポーツをダンスに寄せていくのです。

幸いなことに、ここ静岡はサッカーではエスパルスがあり、バスケットボールではシャンソンがあり、全国有数のボール競技のメッカであると言えます。

そういった土地柄ですので、授業やレクレーションでもサッカーやバスケットボールは盛んに行われ、当然、体育教師の皆さんにもなじみが深く、中には経験者や部活の顧問をされている方もいらっしゃることと思います。

つまり、日頃から慣れ親しんでいるボール競技から入り、ボールを扱う“ダンス”を学べば良いのです！

これにより、ダンスに対するアレルギーも解消され、楽しみながらダンスを体験することができます。

また、ダンスを教わる生徒には、「出張パフォーマンス」で、「フリースタイルフットボール」と「フリースタイルバスケット」に触れていただくことで、教える教師も教わる生徒にもダンスの楽しさを共有することにつなげなれます。

団体名：特定非営利活動法人カンテラ

3. 協働にあたって提案団体が果たす役割及び行政に望むこと（市の役割）

協働相手：学校教育課

- 1 中学校（小学校）の授業もしくは体育祭等での模範演技（パフォーマンス）の日程調整
- 2 学校の体育館の使用許可
- 3 体育館で実施予定のフリースタイルレッスン（当該事業）の教諭の参加調整

※本事業のカギは、「体育教師がダンスの楽しさに気づいていただくこと」であるため、その実現のためには、学校教育課（中学校等）との連携が欠かせません。

団体名：特定非営利活動法人カンテラ

4. 成果目標（できる限り具体的に表現してください）

- ① ダンスの楽しさに気づくことで、これまで単にカリキュラムとしか捉えていなかったダンスの授業を教師自身も意欲的に取り組めるようになる。
- ② 小中学校 105 人の体育教諭の向こう側には 16,351 人の児童・生徒があり、教師が楽しくダンスの事業を進めることで、より密度の高い授業が実施できる。
- ③ 教師がフリースタイルフットボール等の要素を授業に取り入れることで、ダンスを馬鹿にしたり、恥ずかしがる思春期の生徒たちの意欲をかき立てることにつなげられる。
- ④ 当該メイン事業である「フリースタイル教室」の実施前に模範演技（出張パフォーマンス）を行うことで、生徒を楽しませ、ダンス授業への興味につながるきっかけを作ることができる。
- ⑤ 「フリースタイル教室」受講後、サッカーボールやバスケットボールの扱いが上手くなることで、教師と生徒ともに他の体育授業を楽しむことができるといった相乗効果が見込める。
(サッカーとバスケットボール)
- ⑥ 「フリースタイル教室」の受講により、教師も生徒も新たな「特技」や「技術」（リフティングやドリブル）得ることにつなげられ、フリースタイルフットボール等を通じた友人を見つけることができる。
- ⑦ 運動神経がなくてもフリースタイルは上手くなれるので、生徒が体育を好きになる可能性が高い。
(フリースタイルのプレイヤーは文化系の人間も多い)

団体名：特定非営利活動法人カンテラ

5. 事業計画

①メインプログラム

ボールを使ったダンス入門～体育教師のための「フリースタイル教室」等の開催～

②会場

中学校体育館

③日時（単日）

2014年10～11月上旬 土日 13:00～15:00

④対象

主に中学校で体育（ダンス）の教諭、小学校3年生以上の担任教諭

または教育機関勤務の希望者

⑤募集人数

フリースタイルフットボール部門

フリースタイルバスケットボール部門

※各部門10名程度

⑥参加費 無料

⑦服装 動きやすい恰好

⑧持ち物 持っていればボール※ボール貸出あり

⑨内容

ボールの簡単な扱いから、ルーティン（技の組み合わせ）による音取り

2時間で数種類の技と流れまで覚えることができます

⑩サブプログラム

「ボールからのダンス入門」フリースタイル教室開催のために募集を行います

その広報を兼ね、3校において講師（プロパフォーマー）による

模範演技（出張パフォーマンス）を開催致します

⑪開催日程 2014年9月上旬予定

1校につき20～30分程度の出演および体験プログラムあり

団体名：特定非営利活動法人カンテラ

6. スケジュール

- 2014/6/下旬 事業採択・契約
- 2014/7/上旬 サブプログラム実施学校調整
(模範演技の出演校)
- 2014/7/中旬 メインプログラム実施会場調整
(フリースタイル教室会場)
- 2014/7/下旬 メイン、サブプログラム会場日程確定
- 2014/8/下旬 メインプログラム募集開始
(告知用印刷物配布)
- 2014/9/上旬 サブプログラム実施
3校（3か所）での出演
- 2014/10/未 メインプログラム実施
ボールからのダンス入門～フリースタイル教室～
- 2014/11/未 実施報告

団体名：特定非営利活動法人カンテラ

7. 実施体制および主要スタッフの経歴

フリースタイルの全国大会を主催する当法人のみ可能な人選です。

他スタッフは全国大会を手掛けるスタッフです

●講師

①フリースタイルフットボール部門

Hiro-K (ひろけー)

主な経歴

F 4-2014in 千葉優勝、アジア大会 日本招待選手、Nikon 新製品プレスリリース出演 東京 KITTE

②フリースタイルバスケットボール部門

Shiro(シロウ)

フリースタイルバスケットチーム日本一である MSDK のリーダーであり、
個人としても日本人では唯一、バスケの本場アメリカにて NBA オールスター ウィークエンドにて
パフォーマンス経験がある。

団体名：特定非営利活動法人カンテラ

8. 特にアピールしたいこと（専門性、独自性、先駆性、実績など）

①専門性

- ・被災地支援事業における子供たち向けのパフォーマンス事業を通して、フリースタイルの教育的価値を見出しました。
- ・本協働事業は、フリースタイルの全国大会を主催している当法人固有の事業提案であり、全国中を探しても他の団体には実施不可能であると考えます！

②独自性

サッカーもバスケットボールも盛んな静岡だからこそ、浸透しやすい事業です。

③先駆性

- ・平成24年度からダンスが中学校での必修科目となったことに着眼点をおき、一般にありがちな子供向けの事業にせず、大人（教師）を対象にすることにしました。
- ・今後、ずっと子供に関わっていく教師向けにすることで、さらなる発展性と継続性が見込めます。

④実績

- ・3.11東日本大震災より毎年数回、福島にパフォーマンス訪問しています。
- ・フリースタイルフットボールの全国大会を日本初で開催中です。
- ・献血サポートとしてPRイベントに参加しています。

(様式3)

協働パイロット事業（H26）見積書

団体名：特定非営利活動法人カンテラ

企画のタイトル：ボールを使ったダンス入門

～体育教師のための「フリースタイル教室」等の開催～

項目	金額	説明
講師謝礼	¥60,000	サブプログラム@¥5,000×2名×3校 メインプログラム@¥15,000×2名
音響機材費	¥20,000	P A機器レンタル代
旅費交通費	¥10,000	ガソリン代
小計 A	¥90,000	
消費税 B = A × 0.08	¥7,200	
合計 A + B	¥97,200	

◎実費弁償契約の希望の有無 有 無

※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合

収入見込み額	金額	主な使途